



「救える命」を救うために、 考えてください救急車の適正な利用

市消防本部
☎0123

全国的に救急出動件数は、毎年増
加しており、本市も同じ傾向にあり
ます。

ここで一つ知っていただきたいのは、
救急車で病院へ搬送された人の大半
が入院の必要のない「軽症者」であ
るといふ現状です。あなたが本当に
救急車を必要とするときに、その救
急車がほかの救急出動をしていた
ら...

救急車の利用者から、「すぐに来
てくれて、ほかの人より先に診ても
らえるから便利だ」という声を耳に
することがあります。しかし、急を
要するだけ・病気ではないのに、便
利だからというような安易な考えで
救急車を呼ぶことで、本当に緊急を
要し生死に関わる傷病者（心肺停止
心筋梗塞、脳梗塞など）への対応が
遅れてしまい「救える命」が救えな
くなる可能性があります。

本市では、一一九番の出動要請を
受けると、要請場所の最寄りの消防
署から救急車が出動します。しかし、
連続で救急車の要請があり、その管

轄の署に救急車がない場合、管轄
外の場所からの出動となります。そ
うなると、発生場所まで到着するの
に長い時間がかかってしまい、一分
一秒を争う救急事例では、とても不
利な状況になってしまいます。

このような状況を避けるためにも
適正な救急車の利用をお願いします。

消防署からお願い

・事故や急病で医療機関へ緊急に搬
送が必要と判断される場合は、迷わ
ずに一一九番通報してください。
・これ以外の場合は、一一九番通報
をする前に、救急車以外の手段で病
院に行けないか、今一度検討してみ
てください。

・診察可能な医療機関が分からない
場合は、救急医療情報センター（☎
55 3799）を利用してください。

救急出動件数が増え続け、緊急を
要し生死に関わる傷病者への救急隊
の対応の遅れが懸念されるため、国
では民間業者による救急サービス
の活用や救急車の有料化を含めた対策
が検討されています。

ペット大募集

このコーナーでご紹介するペットを募集し
ています。お宅のかわいいペットの情報を
お待ちしております。（広報広聴係・内線186）

ペットランド



ようこそ



今月のペット

柴田千鶴子さん宅（泉町）
カ（リキ）くん
柴犬・オス7歳



あけましておめでとうございます。

今年が僕の年、戌年です。
一般的に犬は、物事に敏感
で、情愛のある人には温厚
であり、家族に対しての服
従心があるといわれますが、
僕なんかその典型かなあ、
なんて思います。その上、
人懐っこくてお人よし。

こんな僕ですが、この辺
りでは結構有名で、歩行や
立ち姿の美しさを審査する
大会で、県内トップになっ
たことがあるんですよ。よく
食べよく寝て、元気いっ
ぱい駆け回る、これが秘け
つです。

獣医さんからの ひとことアドバイス



陶の里動物病院 富田幸伸先生

～顔も性格も犬と一緒にや、チッチキチー！～

「犬は飼い主に似る」とよく言われてい
ますが、実際診療中に飼い犬にそっくりな
顔をした飼い主さんに会うことがよくあ
ります。診察台の上に乗った犬の顔と同じ
高さと同じ顔をした飼い主さんの顔が並ぶ
とちょっと笑ってしまいます。（^ ^）
あるアメリカの研究者は、「飼い主は自
分に似た犬を飼うので、結果的に犬は飼い
主に似る」という論文を発表しています。
（ただし、純血種の犬に限る）

もし家族全員がその犬と同じ顔だっ
たら...。ちょっと怖いかも...。
ついでですが、長年寄り添った夫婦は顔
が似ていたという論文もあるそうです。

